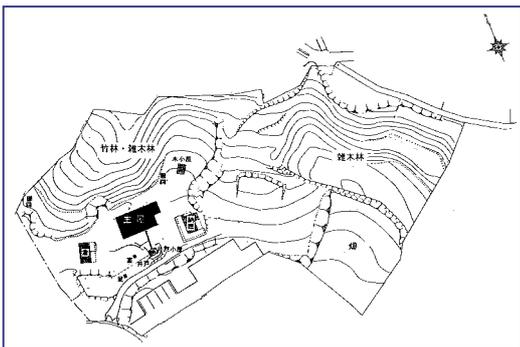


重要文化財 旧高橋家住宅



保存整備工事が終わった旧高橋家住宅



敷地内配置図

敷地内には、寝食を営む主屋を中心に、**納屋**・倉・井戸小屋・木小屋・祠などの建造物（附属屋といふ）や井戸、貯蔵施設である室などが主屋を取り囲むように位置しています。

さらに畑や雑木林など周囲の環境も良好に残され、武蔵野の

旧高橋家住宅とは？

旧高橋家住宅は根岸台2丁目
に所在する木造かやぶきの農家
建築で、平成13年11月14日に国
の重要文化財に指定されていま
す。

10月1日、重要文化財旧高橋
家住宅の約3年にわたる保存整
備工事が終了し、一般に見学で
きるようになりました。
今回は、この旧高橋家住宅の
魅力についてご紹介します。



倉



納屋



主屋、庭、納屋

農家の風景を今に伝えるものと
して、敷地についても重要文化
財に指定されています。



祠



井戸小屋



室



木小屋



武蔵野の面影を残す雑木林

旧高橋家住宅の特徴

旧高橋家住宅の主屋は周りを土壁で囲んだ閉鎖的なつくりで、採光はシシ窓という格子窓がわずかに取り付けられているだけです。これは、戦乱や、野犬やキツネなどの野獣から身を守るための、中世〜近世初頭の建築の伝統を引き継いだ構造と考えられます。

内部の部屋は、デイとオクノヘヤの2室が竹簀子床という竹を並べた床で、それ以外は板床となっています。デイは現在という客間にあたる部屋なので、それが竹簀子床という簡素なつくりになっているのは旧高橋家住宅の大きな特徴でもあり、謎の一つでもあります。

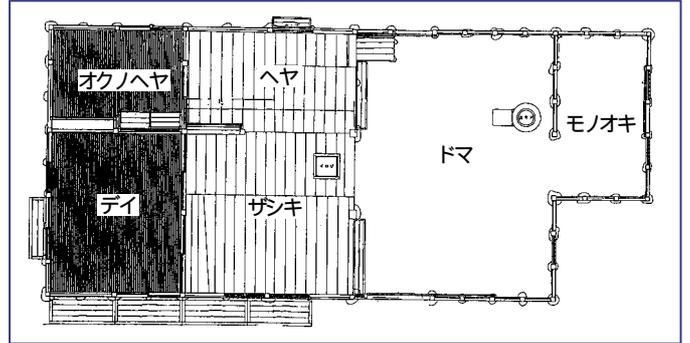
また、内部には床の間の前身である押板という装飾があり時代の古さを示すものとして考えられています。さらに土間の一部が張り出している場所があり、他の民家の事例などから物置と推定されています。

建築年代

旧高橋家住宅では建築年代を記した古文書や棟札などの資料は発見されていません。しかし、部材に残る加工の痕跡や構造などの詳しい調査の結果、江戸中期、18世紀前半ごろの建築であると推定されています。



主屋内部



主屋平面図



外へ張り出した土間



おいた押板



シシ窓

旧高橋家住宅の保存整備

先人から伝えられた貴重な文化財である旧高橋家住宅を長く後世に残すとともに、広く公開し活用を図るため、市では平成17年12月から約3年の期間をかけて、保存整備工事を行いました。

主屋については、全ての部材を解体して修理を行う「全解体」という手法をとりました。この結果、主屋には建築当初から使われている部材（当初材という）が数多く残され、この当初材に施された加工の痕跡を詳しく調査することで、建築当初の構造や改造の履歴などを詳細に解明できました。これをつけ、主屋の保存整備については創建当初の姿に戻す「復原」という方法をとりました。現在ご覧いただけるのは、江戸時代の創建当時の主屋の姿です。

附属屋については、一部の部材を解体して修理する「半解体」という手法や、保存整備前の姿をそのまま生かした「現状維持（または現状修理）」という方法をとりました。

保存整備ではこのほかに、旧高橋家住宅を火災から守るための放水銃などの防災施設の設定、公開に向けての敷地整備を行いました。



保存整備前の主屋内部



保存整備前のようす



解体修理中の主屋



解体修理中の主屋



屋根のかやぶき

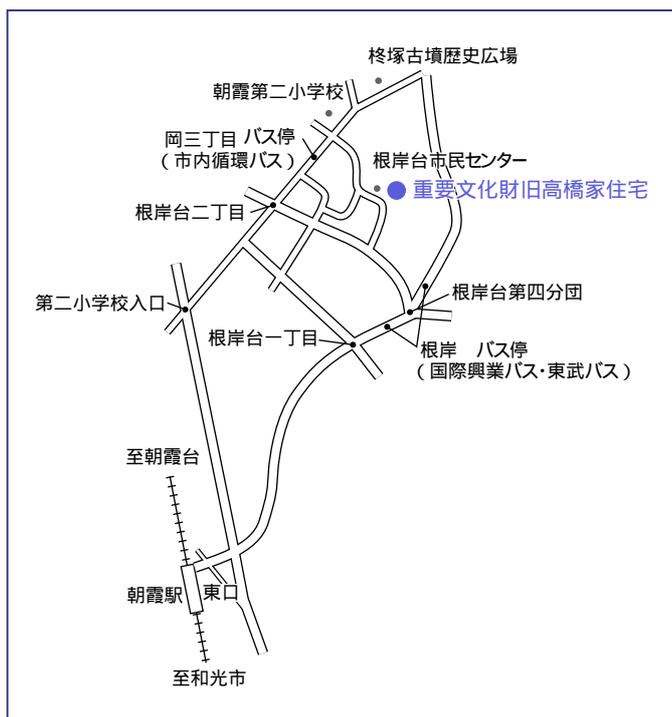


取り外された柱

旧高橋家住宅のこれから
 貴重な文化財である旧高橋家住宅に身近に触れ、親しんでいただくため、公開するとともにまんじゅう作りやうどん打ちといった体験学習などのイベントを行っていきます。イベントの詳細については、今後の広報あさかでお知らせいたします。
 また、管理・運営にはボランティアにご協力いただいております。ボランティアは随時募集しておりますので、詳細についてはお問い合わせください。
 旧高橋家住宅を見学される際には、先人から伝えられた貴重な文化財であることを、心に



工事見学会



旧高橋家住宅案内図

よつと留めておいてください。
 みなさんの文化財を守る心、愛する心によって、これまで300年近くの時を経てきた旧高橋家住宅が、この先また何百年も守られることとなります。朝霞の財産である旧高橋家住宅を次の世代、その次の世代へと伝えていきましよう。

利用のご案内
 入園無料
 開園時間 午前9時～午後4時30分
 休園日 月曜日(祝日は開園)
 祝日の翌日(土・日曜日、祝

日にあたる日は開園)
 年末年始(12月27日～1月4日)
交通のご案内
 朝霞駅東口から徒歩25分
 市内循環バス 根岸台線 岡三丁目下車 徒歩3分
 朝霞駅東口から国際興業バス または東武バス 根岸下車 徒歩7分
 駐車場収容台数 4台
 駐輪場あり
 問い合わせ/文化財課 ☎048-463-2927